

平成 25 年度 (一社)日本家政学会中部支部 第 1 回役員会議事録

日 時：平成 25 年 7 月 27 日(土) 10：30～14:45

場 所：名古屋女子大学汐路学舎 名古屋市瑞穂区汐路町 3-40 東館 5 階 503 室

出席者：東珠実、石原久代、上野顕子、岸本満、佐藤生一、辻原命子、長野宏子、成田公子、原田妙子、
松岡英子、三輪聖子

オブザーバー：小出あつみ (第58回大会実行委員)

欠席者：可部野和子、金田桜子、中島喜代子、橋本令子、長谷川えり子、服部由美子、日比野久美子、
横田義男 (敬称略 五十音順)

議事次第：

I. 報告事項

1. 理事会報告

・支部長より理事会報告の中から、中部支部に関わる以下の内容が確認された。

①中部支部の理事候補者数は3、代議員数は6であることが確認された。

②次年度以降の年次大会開催予定支部によると、中部支部は 2016 年 68 回大会になる予定である。

2. 第 1 回役員連絡会報告

支部長より 6 月 11 日開催の役員連絡会議事録に基づき、以下の内容が確認された。

①第 1 回役員連絡会でサーバ管理会社を「ちらし屋ドットコム」から関東支部で使用している「さくらインターネット」への移行を検討した。

②第 58 回大会について検討され、本日の役員会協議事項となった。

③代議員の立候補のお願いを第 58 回支部大会のお知らせに同封したが、締め切りまでに、立候補の申し出はなかった。

④議事録参加者に原田幹事を追加することを訂正した。

3. 中部支部論文奨励賞について

・平成 24 年度中部支部論文奨励賞について、今回 2 名の有資格者がいる中で、1 名が昨年度の受賞者であった。第 1 回役員連絡会では、論文のレベルが受賞にふさわしいものであれば、未受賞の人を優先させるという意見を審査委員会に提案した。それを受け、審査委員会が検討後、未受賞者の櫛(岩田)彩見氏を受賞者とする決定をしたという報告がなされた。

4. その他

特になし。

II. 協議事項

1. 平成 25 年度支部総会について

各担当者より以下のことが確認され、承認した。

① 総会式次第と報告者等の担当者を確認した。

② 上野庶務幹事より平成 24 年度事業報告が行われた。

- ③ 佐藤会計幹事より、平成 24 年度収支決算報告が行われた。総会当日は、監事の押印がなされたものを資料とすることを確認した。
- ④ 上野庶務幹事より、平成 25 年度事業計画が確認された。
- ⑤ 原田会計幹事より、平成 25 年度収支予算書が確認された。
- ⑥ 総会資料印刷は名古屋学芸大学で行うことにした。

2. 平成 25 年度支部研究発表会について

・辻原大会実行委員長より、大会の概要、開催までのスケジュール、大会のお知らせ、大会予算、大会協賛に関する依頼、協賛企業リストの報告がなされた。また、以下の点を確認し、承認した。

- ① 当初講演をお願いしていた井口昭久氏が入院され、講演が困難であることから、急遽、講師を名古屋学芸大学大学院教授下方浩史氏にお引き受け頂いた。
- ② ポスター発表が 14 件、口頭発表が 9 件、申し込みがあった。
- ③ 協賛金提供協賛企業は 13 社、試供品提供協賛企業は 7 社、ブース展示は 3 社の予定である。
- ④ 総会と一般公開講演会の会場を分け、総会を東 301 室、一般公開講演会を東 302 室とする。
- ⑤ 中部支部大会発表奨励賞のエントリー者 3 名が現時点で会員になっていないため、規定上エントリーから外す旨が承認された。なお、発表については代表者が、発表申し込み時点で、会員である必要があるが、3 名が入会申請中であるとの報告で発表申込みをしてきたことから、支部長が学会本部に確認し、入会申し込みの確認が取れた場合に発表を受け付けることとした。「発表代表者」の記述が混乱しやすいことから、来年度からの「発表申し込み(例)」の記載にある、「【会員番号】なし」を「【会員番号】XXXXXX」に、「代表者」と「発表代表者」を「発表者」に、「共同発表者」を「共同研究者」に変更する。
- ⑥ 口頭発表の座長は、A 会場は、岸本副支部長、森山三千江氏、B 会場は、上野幹事、長野幹事をお願いすることにした。
- ⑦ 要旨集は 200 部作成する。
- ⑧ 会員への大会プログラム、参加申込書の発送は 8 月 2 日(金)の予定である。選挙関係書類と院生・学生発表会の案内も同封する。参加申し込み締め切りは 8 月 30 日(金)とする。

3. 平成 25 年度家政学関連院生・学生研究発表会について

・石原支部長より、学生の管理栄養士国家試験受験を考慮し、3 月ではなく 2 月 22 日に名古屋学芸大学にて行う予定であることが報告され、承認した。なお、大会担当は、会場校である名古屋学芸大学の岸本副支部長をお願いした。

4. 平成 26 年度支部研究発表会担当校について

・石原支部長より、平成 26 年度支部研究発表会は東海学園大学で開催予定であることが報告され、承認した。

5. 平成 26・27 年度理事候補者・代議員候補者の選出について

・理事候補者は 3 名必要で、役員選考委員会が、本部委員会委員または支部役員を 2 期以上経験した者から選出することを確認した。

・代議員候補者は 6 名必要で、今回立候補者がいないため、役員選考委員会が、代議員候補者を選出することを確認した。

6. 平成 26・27 年度支部役員の選出について

・石原支部長より、「平成 26・27 年度支部役員の選出について」の書面を本日の役員会後に郵送する予定であることが報告された。それに伴い、「中部支部規約」、「一般社団法人日本家政学会中部支部役員および本部理事・代議員候補者の選出内規」、「申し合わせ」「愛知

県選出方法」により、役員選出について確認した。

・愛知県について、26・27年度の選出は以下のとおりとした。

第1グループからは椙山女学園大学と金城学院大学から1名ずつ選出する。

第2グループからは愛知学泉大学と名古屋学芸大学から1名ずつ選出する。

第3グループからは東海学園大学と名古屋女子大学から1名ずつ選出する。

第4グループからは中部大学から1名選出する。

・岐阜県については、これまで選挙で行っていたが、同一人が常時選出され、役員経験者が増えない。そのため、愛知県と同様、所属大学でグループ分けを行い、2グループをつくり、グループ内の複数の大学で会員数に合わせて、役員を順番に回す方法が提案され、県内で検討することになった。

・その他の県については、長谷川幹事に名簿をもらい、選出することが確認された。

7. 中部支部 HP について

・第1回役員連絡会でサーバ管理会社を「ちらし屋ドットコム」から関東支部で使用している「さくらインターネット」への移行を検討した。中部支部と若手の会のドメインが現在2つあるが、それを統一すること、また、移行の作業進行具合により、「ちらし屋ドットコム」による管理依頼は7月か8月までとし、その後「さくらインターネット」に移行することを決定した。費用面から「システム石川」に移行作業を依頼した。

8. その他

特になし。